

# NIKKEN

EXPERIENCE, INTEGRATED

1\_CEO MESSAGE

2\_BRAND VISION

3\_HISTORY

4\_LIFE CYCLE DESIGN

5\_SERVICES

6\_OVERVIEW

—

日建設計は、建築の設計監理、都市デザインおよびこれらに関連する調査・企画・コンサルティング業務を行うプロフェッショナル・サービス・ファームです。

グローバルブランドとして、私たちの志を表現した「EXPERIENCE, INTEGRATED」には人々の想いに応え、社会環境デザインの先端を拓いていく決意が込められています。クライアントの想いや経験に、私たちの多種多様な専門性と蓄積した経験を組み合わせ、世界の人々に豊かな体験をお届けしていきます。

新型コロナウイルス感染抑制のため、新しい生活様式が求められるなど、建築・都市・社会環境に関わる課題は複雑化しており、日建設計が果たすべき役割と責任はますます大きくなっているものと認識しています。クライアントと社会からの期待に応え、より信頼される企業となるよう努めてまいりますので、皆様のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社 日建設計  
代表取締役社長 大松 敦

—



## EXPERIENCE, INTEGRATED

多彩な経験を組み合わせ、豊かな体験をお届けします。

---

日建グループは、人々の想いを実現するための  
多彩な技術と知識を持った専門家集団です。

私たちは、クライアントの要請を深く洞察し、  
社会の変化に先んじて行動します。

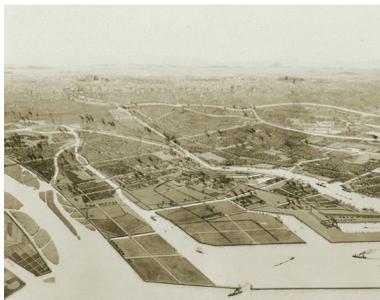
プロフェッショナルの自由な発想と技術を掛け合わせ、  
さらなる高みへと挑戦し、期待を超える価値を創造します。

100年を超える実績と経験を礎に、共に社会環境デザインの先端を拓き、  
豊かな体験を社会や人々へ届けます。

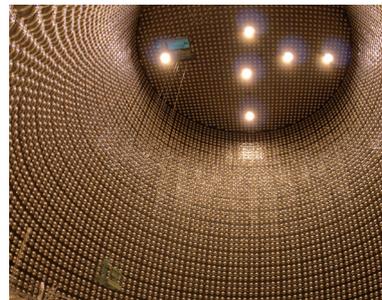
---



日本の近代化へ向けた知の共有  
～現大阪府立中之島図書館（1904）



開国の貿易、商工業発展のための築港  
～大阪北港（1919～）  
写真提供：住友史料館



鉱山を活用した前代未聞の観測装置  
～スーパーカミオカンデ（1996）  
写真提供：東京大学宇宙線研究所  
神岡宇宙素粒子研究施設

## いつの時代も変わらぬ想い”新たな社会ニーズに応える”ために

日建設計の歴史は、未知に取り組み、未踏のプロジェクトを実現するための挑戦の歴史です。新たな社会ニーズに応えるためには、いつの時代も、立場や専門性の垣根を超えたコラボレーションが必要でした。これこそが日建設計の変わらぬ仕事の姿勢です。

こうした歴史を踏まえて2017年に策定されたブランドタグライン「Experience,Integrated」には、「クライアントをはじめ、プロジェクトに関わる様々な人々の想いや経験に、プランナー、建築家、エンジニアなどプロフェッショナルの多彩な知識や経験を組み合わせることを力として、豊かな体験を社会や人々へお届けしたい」という想いを込めています。

1900	明治 33	住友本店臨時建築部設置
1933	昭和 8	長谷部鋭吉、竹腰健両氏が住友合資会社の援助をもとに独立して、長谷部・竹腰建築事務所を創立
1945	昭和 20	日本建設産業株式会社と社名変更され住友販売店全部を併合して、新たに商事部門を増置（現在の住友商事株式会社前身）
1950	昭和 25	同社建築部は分離独立して、日建設計工務株式会社を設立
2005	平成 17	日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社設立
2006	平成 18	株式会社日建設計総合研究所設立



地震と風を克服した未知の高さへの挑戦  
～東京スカイツリー®（2012）  
撮影：新良太



中国における駅まち一体開発  
～上海緑地中心（2017）  
撮影：上海渡影文化伝搬



100年に一度の再開発  
～渋谷駅周辺再開発  
写真提供：渋谷スクランブルスクエア

## 次の未来が生まれる

プロジェクトは、時間の経過とともに、右図に示す4つのステージを巡ります。

このライフサイクルの全てのステージで、クライアントの多様な課題を解決することが私たちのサービス領域です。

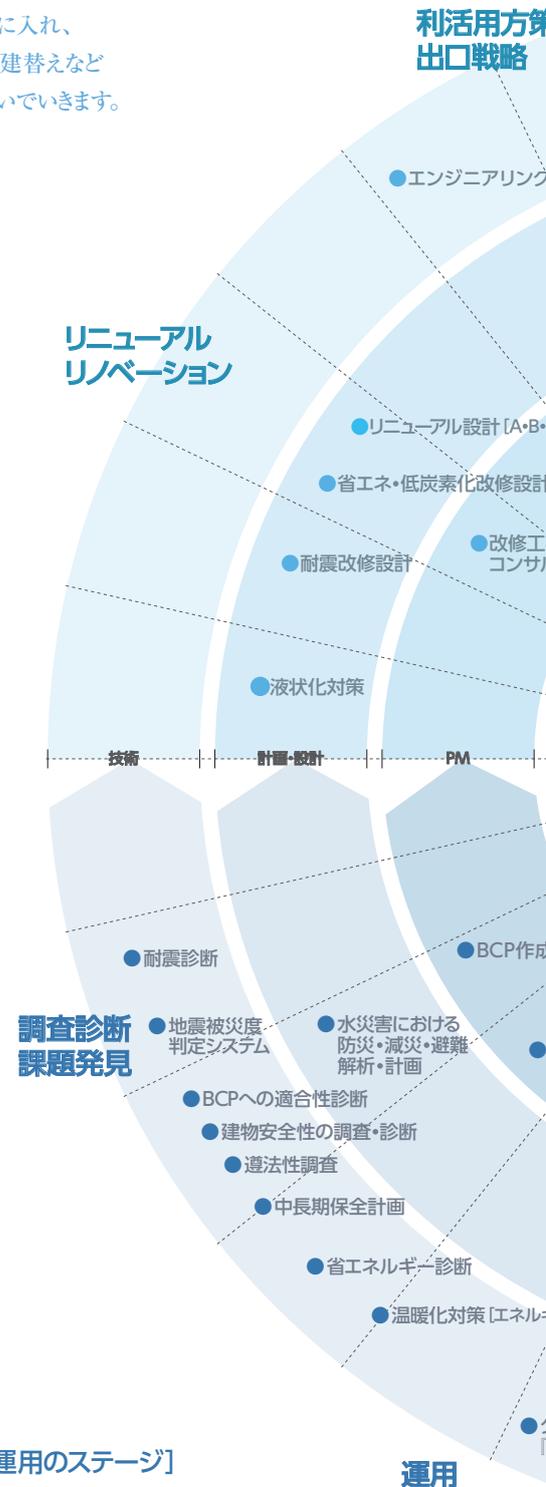
建物や都市の生涯においてクライアントと共に解決策を考えていくことを、私たちは「ライフサイクルデザイン」と呼んでいます。

プロジェクトの発意段階における基礎調査に始まり、戦略構築、ブリーフィング、設計、施工、運用、調査診断・課題発見、リニューアル・リノベーション、利活用方策・出口戦略に至るライフサイクルにおいて、事業、プロジェクトマネジメント（PM）、計画・設計、技術のカテゴリーごとに日建グループが提供するサービスをマッピングしています。

日建グループは、建築および都市開発にかかわる専門領域をコアに、環境、ICT、都市基盤、住宅、インテリア、ワークプレイス、PM・CMなどさまざまな領域における専門家を擁しています。あらゆる課題に対して、蓄積してきた実績と経験でお応えします。

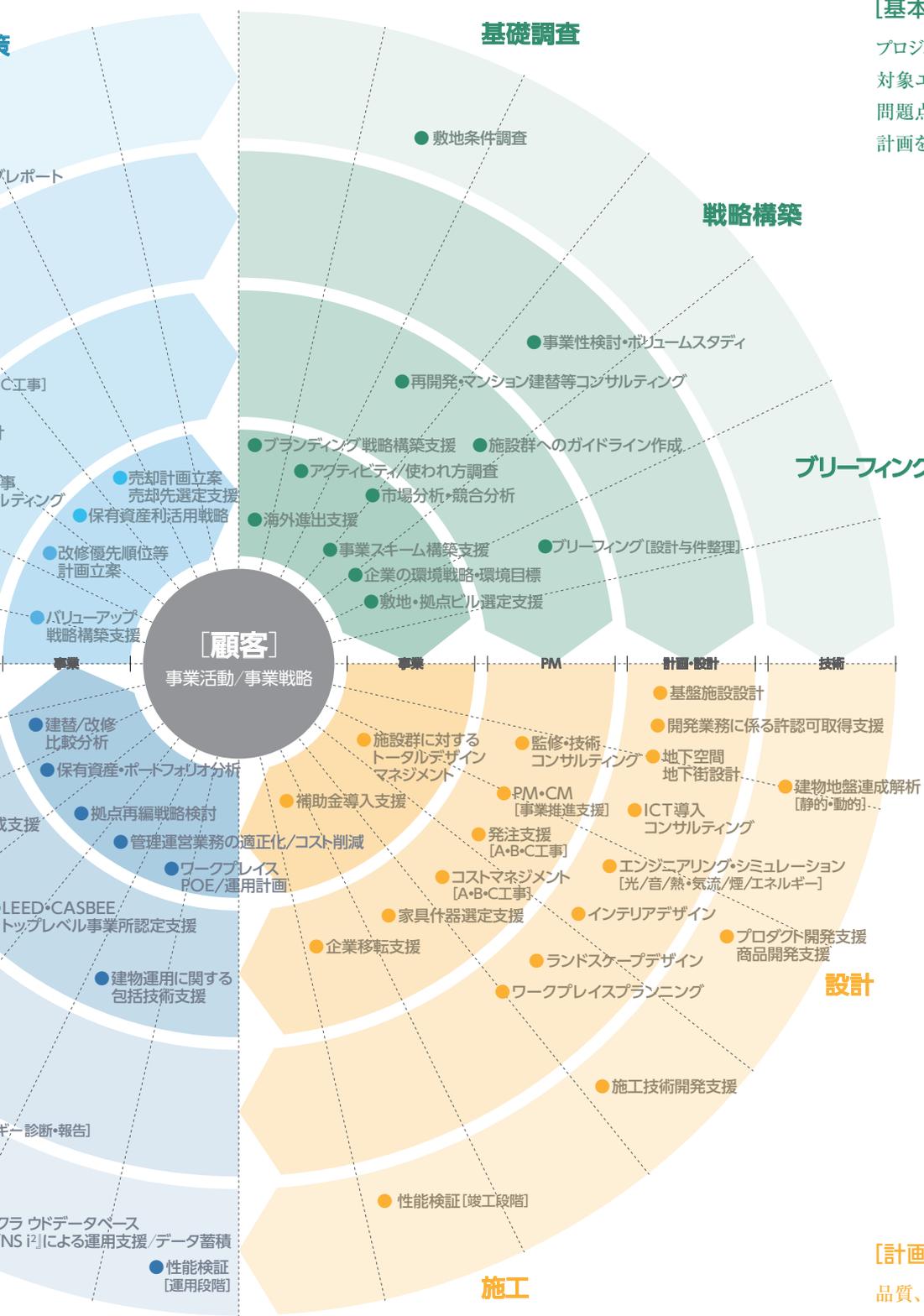
### [次のサイクルへ向かうステージ]

様々な方策を視野に入れ、更新、再生、保存、建替えなど最適な運用につないでいきます。



### [長期的な資産運用のステージ]

経年変化や社会状況の変化に対応できるように、コンサルティングを行います。



**[基本方針を定めるステージ]**

プロジェクトの目標を設定し、対象エリアの可能性や問題点などを整理して、計画を提案します。

**[計画を具現化するステージ]**

品質、スケジュール、コストを踏まえて、設計、発注支援業務、監理、マネジメントを行います。

### 人とサービス

日建設計は、PLANNERS、ARCHITECTS、ENGINEERS の3つの専門職能を有し、建築の設計監理、都市デザインおよびこれらに関連する調査・企画・コンサルティングを行うプロフェッショナル・サービス・ファームです。

多様化、複雑化した社会課題の解決に向けて、これまで培ってきた技術やマネジメントの仕組みを組み合わせ、社内外の様々な立場や専門性を越えてつながりながら、時代に呼応して新たなプロフェッショナルサービスの領域を広げていきます。

### PLANNERS

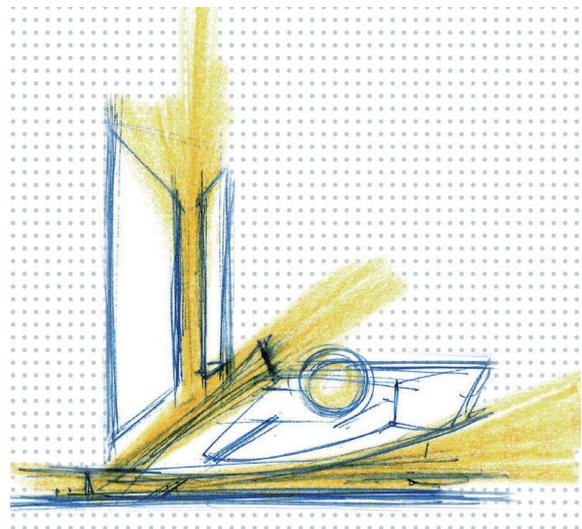
都市プランナー、シビルエンジニア、ランドスケープデザイナー、アーキテクトなど、幅広い社内専門家の協働による総合的ソリューションで、都市課題を解決し、魅力ある都市づくりを支援します。また、多岐にわたる関係者と連携を図るプロジェクトマネジメント、環境アセスメント、資産利活用など、都市に関連した幅広いサービスを提供します。



### ARCHITECTS

プロジェクトに合わせて最適なチームを編成し、一貫したサービスを提供します。

豊富な実績、最新の知見をもとに、複合施設、オフィス、研究所、教育施設、医療・福祉・厚生施設、商業施設、宿泊施設、文化施設、スポーツ施設、流通・生産施設、タワー、交通施設、改修・保全計画など、あらゆる種別の建物を設計します。

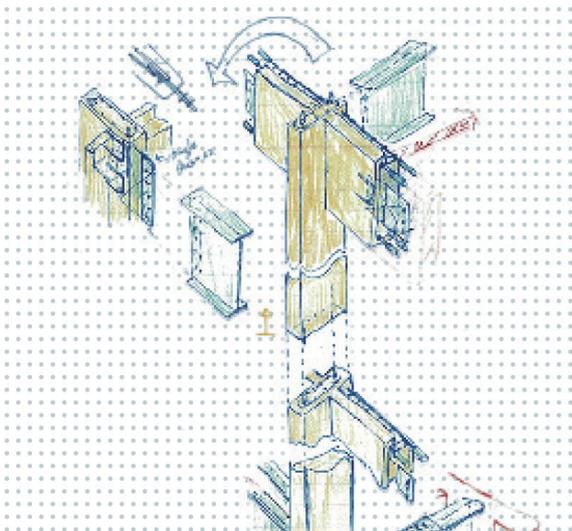




## ENGINEERS

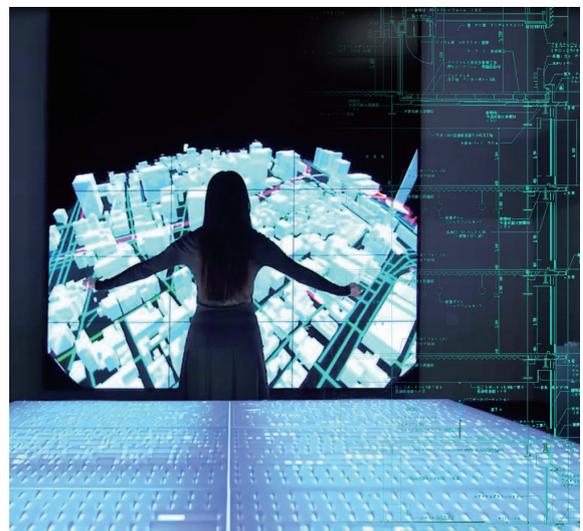
設備設計、構造設計、土木設計、現場監理など多様な専門性を持つエンジニアが結集し、安全・安心の確保はもとより、「心に響く技術」をモットーに、都市・建築づくりに取り組みます。

各種技術開発、豊富なデータによるコストマネジメント、環境に配慮した快適で安全な空間づくり、防災関連マネジメント、建物ファサードエンジニアリング、ライフサイクルデザイン、サステナブルデザインなど様々なサービスで、確かな品質を提供します。



## AND MORE

新たな社会価値創造のために、既存の事業領域に加え、都市インフラや社会システム、企画構想段階や運営段階など、新たな領域へサービスを広げています。カーボンニュートラル戦略支援、循環型社会における木材利用、アクティビティ・デザイン、パブリックスペースの管理運営、デジタルを活用したコンサルティング、ワークプレイスデザイン、BCPコンサルティング、歴史的建造物の保存・活用のためのヘリテージビジネスなど、時代に呼応したプロフェッショナルサービスを提供します。



## 企業情報

名称	株式会社 日建設計
本店	東京都千代田区飯田橋 2 丁目 18 番 3 号
代表者	代表取締役社長 大松 敦
創業	1900 年 [明治 33 年] 6 月 1 日、設立 1950 年 [昭和 25 年] 7 月 1 日
資本金	4 億 6,000 万円 [株主：役職員 100%]
URL	<a href="https://www.nikken.jp">https://www.nikken.jp</a>
事業内容	建築の企画・設計監理、都市・地域計画およびこれらに関連する調査・企画 コンサルタント業務
役員・職員数	役員・職員 2,727 名 (3,329 名) 技術士 229 名 (271 名) 一級建築士 1,103 名 (1,321 名) 二級建築士 146 名 (167 名) ( )：日建グループ全体、2025 年 4 月 1 日現在

### 国内

北海道オフィス	〒 060-0042 札幌市中央区大通西 8-2	Tel: 011-241-9537
東北 (支社)	〒 980-0021 仙台市青葉区中央 4-10-3	Tel: 022-221-4466
東京オフィス (本店)	〒 102-8117 東京都千代田区飯田橋 2-18-3	Tel: 03-5226-3030
名古屋オフィス	〒 460-0008 名古屋市中区栄 4-15-32	Tel: 052-261-6131
大阪オフィス	〒 541-8528 大阪市中央区瓦町 3-6-5	Tel: 06-6203-2361
九州オフィス	〒 810-0001 福岡市中央区天神 1-12-14	Tel: 092-751-6533

### 支所

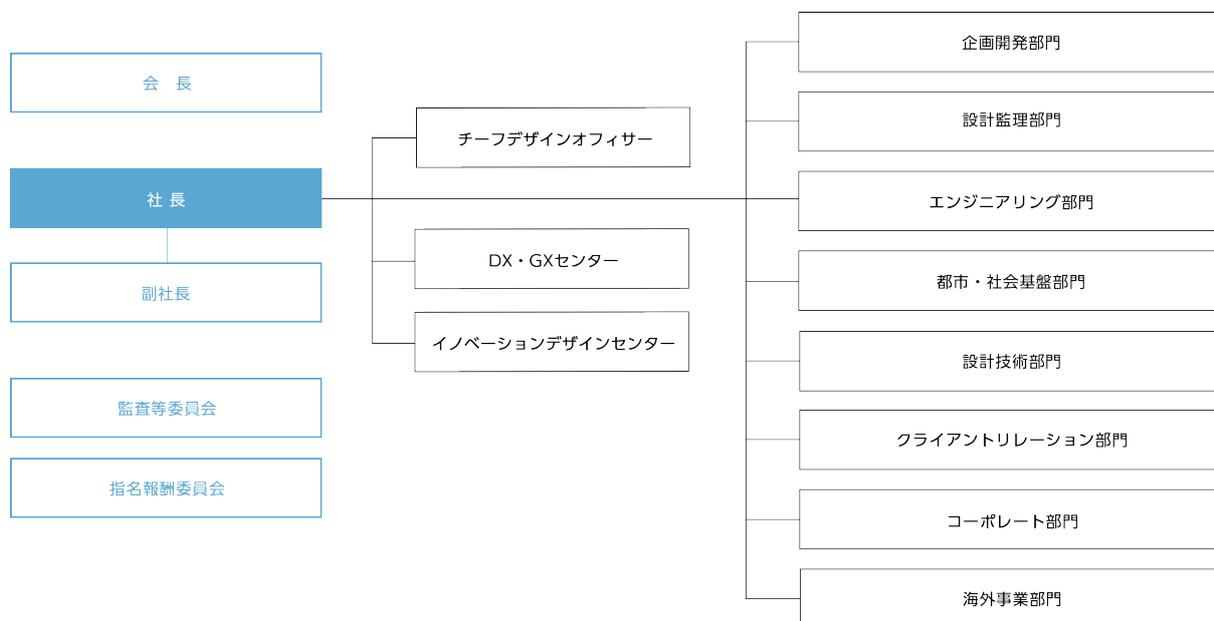
神奈川 (横浜) / 静岡 / 長野 / 北陸 (富山) / 京滋 (京都) / 神戸 / 中国 (広島) / 熊本 / 沖縄 (那覇)

### 海外

上海 / 大連 / 北京 / 深圳 / 成都 / ソウル / ハノイ / ホーチミン / バンコク / シンガポール / ドバイ



## 組織体制



## NIKKEN グループ

日建グループは、全3社から構成される都市・建築・環境など様々な分野を包括する専門家集団です。グループ各社は理念を共有する集合体として、横断的に活動することで、グループの持てる知恵を集結した総合的なサービス・ソリューションを提供しています。

株式会社 日建設計総合研究所

<https://www.nikken-ri.com>

環境・エネルギーおよび都市経営に関して、研究や政策提言を行うとともに、調査、企画、計画をサポートする業務を行います。

日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社

<https://www.nikken-cm.com>

建設プロジェクトの全ての段階を通じて、高度技術サービスによるコンストラクション・マネジメント業務を行います。

